

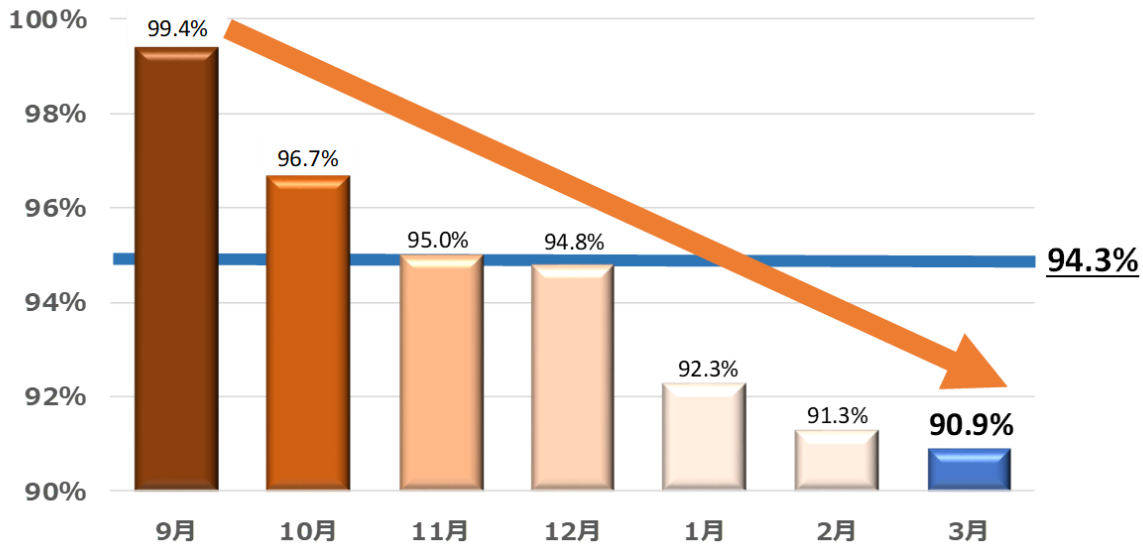
店舗の電力使用量を1割削減 ～電気代の高騰に対応すべく店舗の節電をさらに推進～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、2022年2月より節電対策のプロジェクトチームを立ち上げ、急速な社会環境の変化や電力需給のひっ迫時において、節電に繋がる様々な対策に取り組んでまいりました。加盟店の節電に対する協力と店舗運営への努力により、2023年3月における店舗電力使用量は前年比90.9%となりました。引き続き、電力需給のひっ迫や電気代の高騰に対応するため、節電への取り組みを継続してまいります。

■節電の取り組み効果について

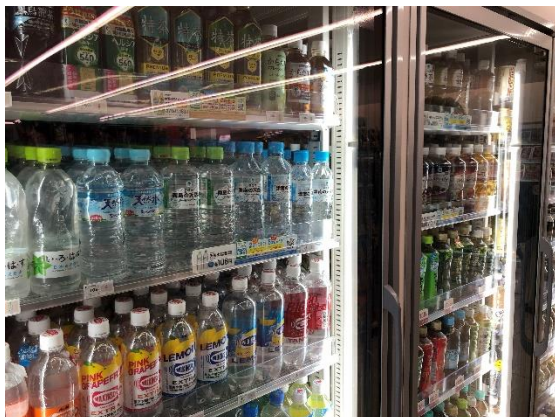
2023年3月店舗電力使用量前年比：90.9%

※2022年9月以降前年比：94.3%（※2022年9月～2023年3月）



■店舗における節電への新たな取り組み

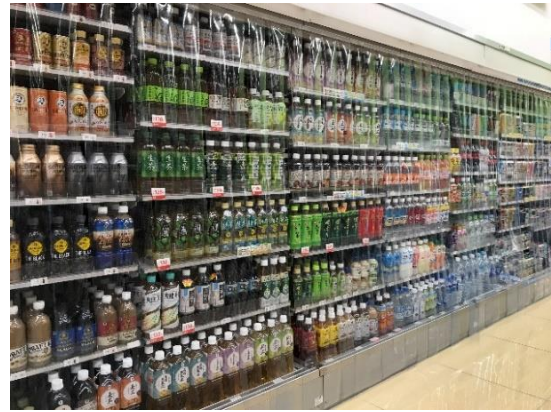
飲料用冷蔵庫照明LED化の促進



対象店舗：全国 ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

導入時期：2023年3月より順次切替開始、2023年度中の完了予定

オープン型飲料用冷蔵庫に保冷効果のあるスリットカーテンの導入

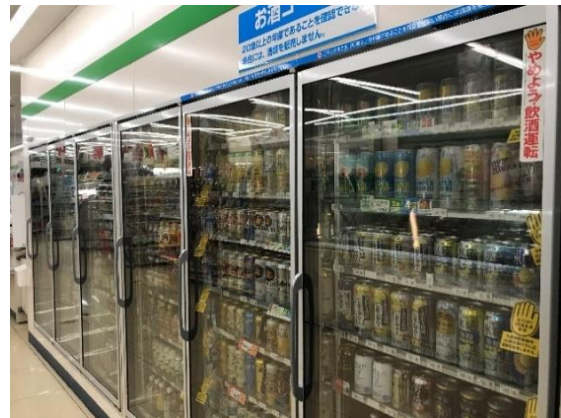


対象店舗：約1,000店（オープン型飲料用冷蔵庫設置店舗）

導入時期：2022年8月より設置希望店舗へ順次導入

■ 店舗における節電への取り組み

飲料用冷蔵庫の照明消灯



対象店舗：全国 ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

実施期間：2022年12月より継続実施

店内天井照明の照度調整（60%ダウン）



※店内 ATM 看板・店内イトイン・店外殺虫機等における電源や一部照明の消灯も実施

対象店舗：全国 ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

実施期間：2022 年 6 月より継続実施

店頭看板の消灯



対象店舗：繁華街などに立地する一部店舗 ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

実施期間：2022 年 7 月より継続実施

■その他、節電の取り組み（一例）

これまで節電への取り組みとして、店舗照明設備におけるこまめな消灯や店内空調温度の調整、冷蔵ケースのフィルター清掃を実施してまいりました。今後も、店内の什器設備や温度対策、店外室外機の環境を見直し、節電への取り組みを継続してまいります。

			
看板の常時点灯から自動点灯への切替	店内空調の設定温度確認	フライヤー什器使用時間以外の電源オフ	飲料冷蔵庫、作業時以外の庫内照明オフ
			
店内空調フィルター清掃	冷蔵・冷凍ケースフィルター清掃	コーヒーマシンフィルター清掃	店外室外機周辺の環境整備

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上